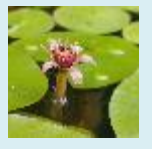




ジュンサイを残そう市民の会 定例作業



作成日：2023/3/13

活動日時	2023年（令和5） 3月 12日（日） 10:00～12:00
天候	晴 風なく、暖かな春の日差し
活動場所	じゅん菜池 管理地
参加者数	27名
活動内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 育成池内に繁茂したアオミドロの除去 ② 水回りの整備（排水口の清掃、L2池からの流入水防止策、第一・第二調整池の水路調整と誘導用ホースの引き上げ） ③ 裏木戸付近と小学校側外周の整備（草刈り、アズマネザサやオカメザサの剪定） ④ L2池側オカメザサの剪定済枯れ枝の回収 ⑤ 水槽群の整備（カモ除け網の張り直し、水中葉の手入れ） ⑥ 野草保護区に残すべき野草類の試植 ⑦ アズマヒキガエルのオタマジャクシの放流 ⑧ ザリガニ捕獲と生きもの探し
備考	このところ暖かくなってきたことと池の水の滞留が影響して、育成池内に大量のアオミドロが発生していた。また、ヒルムシロ類が入っている2つの水槽にカルガモの侵入がみられ、作業者の安全面からも水槽上を覆っている網の張り直しが必須となった。市による裏木戸立て直しに備え、裏木戸付近の整備をおこなった。今年も市の管理する大池でアズマヒキガエルの産卵が見られたので、1週間前にバケツ（8リットル）1杯分の卵塊を保護しておいた。これを管理地内4か所に分散して放流した。



育成池に繁茂したアオミドロを掬う作業。胴長を履いて池に入り、掬い網を工夫して行った。（左上、中央上）
ジュンサイの水中葉の光合成を促進するため、葉の汚れを丁寧に払う作業。なかなか落ちない汚れがついていた。（右上）



L2池からの流入水を防止するため、土嚢を作って運ぶ。（左上）
第一調整池と第二調整池間の水路の整備。（中央上）
裏木戸周辺に繁茂した草やササを刈り取る。（右上）